

Mobile Robotics ロボットソフト組込み

目指すは未来のロボットエンジニア

移動式ロボットを設計・製作し、その動きをソフトウェアで制御する技術。アイデア次第で、この世にない新しいロボットを生み出すことができます。ロボット作りの技術とアイデアは、社会貢献につながると期待されています。ロボットは、工場での安全かつ効率的な搬送作業をはじめ、災害現場や宇宙などで人が作業するには負担が大きい環境で活躍しています。また、会話をしたり楽器を演奏するロボットも登場し、人と共存するロボットが増えています。ロボットエンジニアの活躍の場もますます広がっています。

努力と技術が詰まった
ロボット



必要なのは機械、電子、情報の複合的な技術力！

競技では、移動式ロボットの設計・製作・メンテナンスができるスキル、ロボットプログラミング力を競います。大会当日までに、事前公開された資料を参照しながらロボットを製作します。また、製作したロボットの特性を理解し、搭載されているセンサからの信号を活用しながら、ロボットプログラムを作成します。大会当日、2名の選手が協力して、競技課題の目的を達成するロボットを実現します。

池田知純主査
職業能力開発総合大学校



前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：愛知県立愛知総合工科高等学校 専攻科]

千賀 琉功さん

ロボット作りは、様々な視点からものを見ることが大切なので、ぜひ、多角的にものを見て挑戦してほしいです！

荒川 佑羽さん

この大会を通じて、ものづくりの基礎を学ぶことができました。皆さんも頑張ってください！



前回大会
金メダリスト
インタビュー

